

二〇二二年 一橋大本番レベル模試（第一回） 国語

解答・採点基準

全3問 100分 100点満点

問題一（40点）

〈現代文 森岡正博『生まれてこないほうが良かったのか？——生命の哲学へ！』〉

解答

問い一 A 断章 B 災厄 C 反響 D 嫌悪感 E 慎重

問い二 生にも死にも現実性がないなら、自殺が誕生否定の思想を肯定することにならないと気付いたから。（四五字）

問い三 実行可能性がある自殺によって後者の考えは完遂できるが、いったん生まれた以上は生まれなかったことにできないため、前者の考えは実現できない。（六八字）

問い四 誕生否定は自殺を内包しないため、この生とは無関係に、生まれてこないという実現不可能な状態を追求することになるから。（五七字）

採点基準

問い一 各2点 計10点

A 断章 B 災厄 C 反響 D 嫌悪感 E 慎重

* 部分点なし。

問い二 10点満点

1. 生にも死にも現実性がない、という内容 (5点)

* 「すべてが非現実」とだけ書いて、生と死の両方に明示的に言及していない場合、**2点減点**。

2. 自殺が誕生否定の思想を肯定することにならない (と気づいた)、という内容 (5点)

* 「自殺が生まれてきたことに対する解決にならない」という表現でも可。

3. 1が理由・条件となって2が生じるという因果関係 (1だから2、1なら2、など) になつていない場合、**3点減点**。

* 文末が「〜から」「〜ので」(もしくは、問いのカテゴリーに対応する答え) になつていないければ、**1点減点**。

問い三 10点満点

1. 「死んでしまったほうがよい」という考え方は自殺によって実現可能、という内容 (3点)

* 「自殺によって」と述べられていない場合、**1点減点**。

* 「死んでしまったほうがよい」という考え方は、「後者」、「自殺念慮」なども可。

2. 自殺は実行可能、という内容 (2点)

3. 「生まれてこなければよかった」という考え方は実現不可能、という内容 (2点)

* 「生まれてこなければよかった」という考え方は、「前者」、「誕生否定」なども可。

4. (3の理由として) いったん生まれた以上は生まれなかったことにするのは**実行不可能**、という内容 (3点)

* 「己の誕生が不可逆的な事実である」などの表現も可。

* 4が3の理由・根拠という論理関係 (4だから3、3なぜなら4、など) になつていない場合、**2点減点**。3が書かれておらず4のみが書かれている場合でも減点する。

問い四 10点満点

1. 誕生否定と自殺 (念慮) が無関係である、という内容 (4点)

* 例えば、「誕生否定は自殺を内包しない」や「生きたまま」など、多様な表現を許容する。

2. (1ゆえに)この生のいかなる手段によっても誕生否定を実現することができない、という内容 (3点)

* 例えば、「この生とは無関係に」や「生まれてこなければよかった」という考えは自殺によっても完遂されず」など、多様な表現を許容する。

3. (2にもかかわらず)生まれてこないという実現不可能な状態を追求する、という内容 (3点)

* 文末が「〜から」「〜ので」(もしくは、問いのカテゴリーに対応する答え) になっていないければ、1点減点。

問題二（三〇点）

〈近代文語文 植村正久「今日の宗教論及び徳育論」〉

解答

問い一 新聞によって世間の秘密が暴かれやすくなり犯罪が減少したこと。（三〇字）

問い二 私は道徳について新聞紙の功勞で無視できないものがあることを忘れていない。

問い三 卑俗な読物ではなく、他者の資本援助を受けず、読者の意向には左右されない独立性を持ち、正しく公平に忌憚なく物事を論じること、子どもの徳育に良い影響を与えるもの。（八〇字）

採点基準

▼ 小問ごとに、減点法で採点する。0点以下になった場合、その問は0点とする。

問い一 10点満点

1. 「新聞により世間の秘密が暴かれるようになった」という内容がなければ、5点減点。

* 「新聞」の語がなければ、2点減点。

* 「秘密」は「秘事」「悪事」などの表現でもよい。「秘密」にあたる語がなければ3点減点。

* 「暴かれる」は「暴露」「人目につく」などの表現でもよい。

2. 「犯罪が減少した(予防された)」という内容がなければ、5点減点。

3. 「これはどういうことをたえたものなのか」という問いに答える結び方になっていなければ、1点減点。

* 「…こと。」「…をたえたもの。」「などを許容する。」

* 制限字数(三〇字)に収まっていない場合、10点減点。

問い二 10点満点

1. 「余輩／は／道徳／の／こと／に／付き」を「私は道徳について(関して)」という意味に訳していなければ2点減点。

* 「余輩」のままは1点減点。

2. 「新聞紙／の／功労／没す／(べから／ざる／)もの／ある／を」を「新聞紙の功労で無視(できない)ものがあるのを」という意味に訳していなければ、3点減点。

* 「功労」は「功績」など適切な他の単語に言い換えていてもよい。

* 「没す」は「なくす」「失わせる」などと訳出してもよい。

* 「くな功労を新聞紙が持つ」、「新聞紙の果たす功労は無視できない」など文構造が異なっている場合、文意が同様であれば許容する。

* 「べからず」の訳出については次の項目3で扱うので、この項目では不問とする。

3. 「べからざる」を「…できない」「不可能」という意味に訳していなければ3点減点。

* 「くべきでない」は不可。

4. 「記憶す」を「…忘れていない」という意味に訳していなければ、2点減点。

* 「記憶する」のままは不可。

* 「覚えている」という意味に解釈できる仕方で「く」と記憶している」と訳出している場合(例「く無視できない功労があるものと記憶している」)は許容する。「覚える」の意味に取れるものは不可。

問い三 10点満点

1. 「卑俗な読み物ではない」という内容がなければ、1点減点。
 - * 本文1～9行目の論旨を踏まえて、徳育への悪影響をもたらさない読み物のあり方をまとめられているかを見る。この点を満たしていれば、「乱雑な趣味」など別の表現に基づいて記述していてもよい。
2. 「他者の資本援助を受けない」という内容がなければ、1点減点。
 - * 資本面での独立性に言及できているかを見る。「資本面で独立し」、「巨万の基本金を備えて」などの書き方でもよい。
3. 「読者の意向には左右されない」という内容がなければ、1点減点。
 - * 「世人の愛顧に依頼せず、読者の意向を問ふの必要に迫まられず」（15行目）を適切にまとめられていればよい。
4. 「独立性を持つ」という内容がなければ、1点減点。
 - * 「独立」の語がなければ不可。
5. 「正しく、公平に、忌憚なく物事を論じる」という内容がなければ、3点減点。
 - * 「忌憚なく」は、「会釈もなく論じ、憚かる所無く」（16行目）を適切に言い換えられなければよい。「憚る所なく」「斟酌せず」などを許容するが、「会釈もなく」は不可。
 - * 「物事を論じる」は、同様の意味内容であれば幅広い表現を許容する。
6. 「子どもの徳育に良い影響を与えるもの」という内容がなければ、3点減点。
 - * 本文全体の論旨を正確に読み取れているかを見る。
 - * 「子ども」にあたる語がなければ不可。
 - * 「徳育」の語がなければ2点減点。
 - * 「影響を与える」は、同内容の表現であれば（「感化する」など）許容する。
7. 「どういうものなのか」という問いに答える結び方になっていなければ、1点減点。
 - * 「…もの。」などを許容する。
8. 制限字数（八〇字）に収まっていない場合、10点減点。

問題三 (三〇点)

〈現代文 (要約) 品川哲彦 『倫理学入門 アリストテレスから生殖技術、AIまで』〉

解答

道徳は、異なる価値観をもつ人々から成る社会において人々がともに生きていくために守るべき決まりであり、倫理は、各人が選んだ生き方が尊重される社会において、自分が生まれ育った共同体のなかで身につけた生き方も含む多様な生き方の選択肢から自分で考えて生き方を選ぶことに関わる。よいひとは道徳と倫理を兼ねそなえ、価値観の異なる他者たちとともに生きるための決まりを守る生き方を自分で考えて選ぶひとのことである。(二〇〇字)

採点基準

30点満点

1. 道徳は人々がともに生きていくために守るべき決まりである、という内容（5点）
2. 道徳は異なる価値観をもつ人々から成る社会の決まりである、という内容（5点）
3. 倫理は各人が選ぶ生き方が尊重される社会において多様な生き方の選択肢から自分で考えて生き方を選ぶことに関わる、という内容（7点）
4. * 「各人が選ぶ生き方が尊重される社会」という内容の表現がない場合は、3点減点。
（倫理が関わる）多様な生き方には、自分が生まれ育った共同体で身につけた生き方を含む、という内容（3点）
5. よいひとは道徳と倫理と兼ねそなえている、という内容（3点）
6. よいひとは価値観の異なる他者たちとともに生きるための決まりを守る生き方を自分で考えて選びとる、という内容（7点）

* 「社会の決まりを遵守する道徳的な生き方を自分で考えて選択する」といった表現も可とする。